



●編集発行／社会福祉法人上三川町社会福祉協議会 ●発行日／令和6年12月1日
●上三川いきいきプラザ内 ☎56-3166 FAX 56-3164

支えあい(愛) 助けあい(愛) つながり感じて暮らすまち

第30回 上三川町

ふれあい健康福祉まつり

開催

やきそば美味しいよ!

5年ぶりに飲食コーナー復活!

ORIGAMIプラザでも各種コーナー実施!

11月9日(土)、いきいきプラザ及びORIGAMIプラザにおいて第30回上三川町ふれあい健康福祉まつりを開催しました。「支えあい(愛)助けあい(愛)つながり感じて暮らすまち」をテーマに、健康・福祉・ボランティア関係団体の皆様に日頃の活動紹介やふれあい体験、模擬店出店などを実施していただきました。天候にも恵まれ、約10,000人の来場者で賑わいました。

2ページに関連記事...

目次

- P1 健康福祉まつり
- P2 健康福祉まつり、福祉教育
- P3 くらねえ事業
- P4 地区社協まつり
- P5 シニアクラブ(老人クラブ)関係、理事会だより
- P6 善意銀行、災害義援金、成年後見制度講演会
- P7 こんにちは!地域包括支援センターです
- P8 職員採用試験



社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金により作成されています。

第30回 ふれあい健康福祉まつり当日の様子



ふれあい・売店コーナー

フードコート(日産スクエア)で
ゆつくり食事



協力団体による活動紹介やふれあい体験



健康コーナー



健康に関する紹介、
体験、講演会



たくさんのご来場、ありがとうございました!

ふだんのくらしの中のしあわせを学び、考える

本会の福祉教育は、赤い羽根共同募金の配分金を財源に実施しております!

社会福祉協議会では、小学生、中学生、高校生を対象とした福祉教育を、町内の学校と連携して実施しています。

福祉教育とは、他者の困りごとを「我が事」として意識し、その解決に向けて一人ひとりが実践していけるよう、気づき、学ぶ機会として実施している事業です。学習のテーマは障がいや高齢者、赤い羽根共同募金についてなど様々です。

出前講座では、児童・生徒ならではの気づきや発見が多くあり、積極的な発言や熱心にメモを取る様子が見られます。

福祉の心を育て、さらには地域に広がっていくきっかけづくりとして継続して実施していきます。



視覚障がいについて学ぶ講座



盲導犬講座



聴覚障がいについて学ぶ講座



「くろねえ」とはこの地域の方言で「心配ない」「大丈夫」といった意味合いをもっています。くろねえ会議は、誰もが「くろねえ、くろねえ」と言っただけで地域で暮らし続けられるために、支え合いの仕組みを考えたり情報交換したりする場として、各小学校地区(7地区)で開催しています。

これまでのくろねえ会議で、ご近所で困っている人に気付いたり困っていることを誰かに伝えたりするためには、日頃から地域の人が顔を合わせ話をする機会が必要だという意見が多くありました。そこで、今年度は地域の人が集まる居場所について話し合いました。

《くろねえ会議の様子》



(明治南小学校地区)



(本郷小学校地区)



(坂上小学校地区)

子ども達と一緒になにかできるといいな…ラジオ体操なんてどうかしら。

という
意見から…



地域の事例 1

小学生の夏休み期間に行うラジオ体操に高齢者が一緒に参加した。高齢者にもラジオ体操カードを準備して、ラジオ体操に参加するとシールを子ども達が貼った。子ども達との触れ合いを楽しみに多くの高齢者がラジオ体操に参加した。高齢者からは、「ラジオ体操をしていると体調がいいよ」という声が挙がっていた。

移動スーパーが公民館に来る時間帯に、話をしたりお茶のみができるといいね。

という
意見から…



地域の事例 2

移動スーパーの時間帯に公民館を開け、買い物の前後お茶のみをして数人で話をするようになった。おしゃべりをするためだけに来る人もできた。

地域の事例 3

移動スーパーは午後の時間帯なので、夏は暑さが厳しいことから公民館をクーリングシェルターとして数時間過ごせるようにしたところ、夏休み中の小学生も来て、高齢者と交流できる機会となった。

❀このように、くろねえ会議の話し合いから新たな居場所が生まれました。❀

★★★「こんな居場所があったらいいな」のご意見の一部★★★

- ・地域食堂。コミセンで子どもも大人も行ける食堂をやったら、食事も交流もできる。
- ・フリーマーケット。毎月1回のコミセンの掃除の時に読まなくなった本や物を販売する。
- ・特技のある人にサロンに来てもらい教えてもらう。
- ・竹とんぼづくりや習字など、子どもが地域の人に教えてもらえる場。
- ・ウォーキングをする所や自動販売機がある所、公園などにベンチがあると人が集まる。

これらのご意見が種となり、今後新たな居場所が生まれていくために何をしたらよいか、何が必要なのかを皆さんとともに考えてまいります。

本郷北コミュニティまつり

本郷北小学校地区社会福祉協議会
(本郷北コミュニティ推進協議会)

11月3日(日)、本郷北コミュニティセンターにて「本郷北コミュニティまつり」が開催されました。

日頃地区社協の活動を担っている食事サービスボランティアの皆さんはあげぱん、地域福祉部の皆さんはもちの販売をするなど、協力者として祭りを盛り上げてくれました。

お子さんから高齢者の方まで来場し、地域のつながりを感じる1日でした。

開会式の様子



あげぱんを作っている
食事サービスボランティア

地区社協 まつり



輪投げ



シニアクラブの皆さんの様子



北小児童によるソーラン節

第27回北小地区福祉ふれあい祭り ～北小学校地区社会福祉協議会～

11月3日(日)、北小学校にて「北小地区福祉ふれあい祭り」が開催されました。

前日は、激しい雨でお祭りの開催が心配されましたが、当日はお天気にも恵まれ、最高のお祭り日和でした。

お祭りでは、北小児童によるソーラン節の踊りをはじめ、かがやく児童の発表会が行われ、来場者を楽しませてくれました。高齢者の皆さんも多数来場され、輪投げや模擬店での買い物と久しぶりに顔を合わせた皆さんとの会話を楽しませていました。

ふれあいお楽しみ会

上三川小学校地区社会福祉協議会

9月29日(日)、上三川小学校にて「ふれあいお楽しみ会」が開催されました。ラーメンの無料配布やパトカーや白バイの展示、しらさぎ吹奏楽団の演奏、大道芸ショー、輪投げなどのゲームが行われ、多くの来場者で賑わいました。

ボランティアとして上三川中学校・上三川高校の生徒をはじめ、多くの地域の皆さんにご協力いただきました。



しらさぎ吹奏楽団



大道芸ショー



お楽しみ抽選会



模擬店の様子

明治南地区コミュニティ ふれあい福祉まつり

～明治南小学校地区社会福祉協議会～
(明治南コミュニティ推進協議会)

11月17日(日)、明治南コミュニティセンターにて「明治南地区コミュニティふれあい福祉まつり」が開催されました。

さわやかな秋晴れの下、地域の皆さんによる模擬店が数多く出店され、大人から子どもまで、たくさんの来場者で賑わっていました。地区社協の皆さんが担当するお楽しみ抽選会にも、当選を期待する来場者が次々訪れるなど、笑顔溢れるお祭りでした。

栃木県老人クラブ連合会スポーツ大会出場!!

10月23日(水)、栃木県総合運動公園にて、栃木県老人クラブ連合会スポーツ大会が開催され、県内各市町代表チーム同士の熱戦が繰り広げられました。

上三川町からは、ペタンクに「大町自治会シニアクラブ」、グラウンドゴルフに「桃畑ゴールドクラブ」、輪投げに「西汗下自治会シニアクラブ」「美里なごみの会」が出場しました。

グラウンドゴルフに出場の「桃畑ゴールドクラブ」
総合得点259点(10位)



皆さん大健闘でした!



ペタンクに出場の「大町自治会シニアクラブ」ベスト8進出



輪投げに出場の「美里なごみの会」(右)
総合得点788点
「西汗下自治会シニアクラブ」(左)
総合得点667点



令和6年度第2回評議員会の開催について
議案第11号

令和6年度公益事業補正予算第1号について
議案第10号

令和6年度社会福祉事業補正予算第2号について
議案第9号

議長及び常務理事の職務の執行状況について
報告第5号

報告第5号

会長及び常務理事の職務の執行状況について
報告第4号

報告第4号

令和6年度事業の執行状況について
報告第3号

報告第3号

第2回理事会 (11月15日)

左記のとおり会議が開催され、すべての議案が承認されました。

理事会だより



善意銀行ご寄付

皆様のあたたかい
お気持ち ()内数字は寄付回数



(令和6年9月24日～令和6年11月13日)

寄付者	寄付金額	寄付者	寄付金額
匿名 (28)	10,000円	吉澤啓子 様 (102)	1,000円
日産自動車(株)栃木工場 人事総務部総務課 様 (19)	43,450円	匿名 (33)	10,000円
匿名 (32)	10,000円	北小学校地区社会福祉協議会1円募金 様 (19)	3,188円
西汗下女性部一同 様 (1)	45,824円	成願寺 様 (12)	63,764円
滝沢哲生 様 (5)	3,000円	下野保護区保護司会上三川町分区 様 (14)	5,000円
上三川町商工会女性部 様 (6)	10,000円	上三川町ボランティア連絡協議会 様 (17)	5,000円
福祉ヤクルトご協力の皆様 (19)	37,000円	JAうつのみや上三川青果物 専門部会連絡協議会 様 (19)	34,882円
匿名 (29)	10,000円	上三川町食生活改善推進協議会 様 (17)	5,000円
パッチワークキルトサークルハーモニー 様 (29)	11,580円	生命の貯蓄体操普及会上三川支部 様 (29)	5,000円
チャリティカラオケ 第1回かみのかわ町おこし 前原実歌謡教室 (1)	30,000円	滝沢哲生 様 (6)	4,000円
ジョージ倶楽部合同発表会 様		上三川町赤十字奉仕団 様 (38)	5,000円

災害義援金寄付者

皆様からお預かりした義援金は、全額栃木県共同募金会を通じて被災地の県共同募金会に送金され、被災者のために役立てられます。ご協力ありがとうございました。

令和6年能登半島地震 災害義援金

(令和6年9月24日～11月14日)

寄付者	金額
チャリ修理すどう 様	21,568円
匿名	5,000円
石浜文伯 様	10,000円

令和6年能登豪雨災害義援金

(令和6年10月2日～11月19日)

寄付者	金額	寄付者	金額
ダイアナアトム 様	10,000円	上三川町農業委員会 様	23,000円
増淵富美子 様	10,000円	カイロプラクティック りんどう 様	2,500円
美里自治会 様	20,457円		
匿名	5,000円		

成年後見制度講演会のお知らせ

「第24回かみのかわ福祉のつどい」第2部記念講演にて成年後見制度講演会を開催します。落語を用いた分かりやすい内容です。ぜひご参加ください。(申込不要です)

日 時 令和7年2月8日(土)

第1部 式典 9:30～10:20

第2部 記念講演 10:30～12:00

演 題：「落語で楽しく成年後見制度」

講 師：落語家 桂 ひな太郎氏

場 所 ORIGAMIプラザ 上三川日産ホール

※開演時間は前後する場合があります。



こんにちは!

地域包括支援センターです!

参加費
無料

認知症を学ぼう 認知症サポーター 養成講座



開催日時

令和6年 **12月20日** (金)

午後1時30分～3時 (受付 午後1時～)

会場

上三川いきいきプラザ 2階 大会議室

申込

地域包括支援センター TEL:0285-56-5513

メール:hokatu@kamisyakyo.or.jp

12月18日 (水) までにお申し込みください。

認知症サポーターとは?



▲認知症サポーターの証
「オレンジリング」

特別な事をする人ではありません。
認知症の基礎知識や対応のしかたなどを正しく理解し、
認知症の人や家族を温かく見守る応援者です。
認知症に関心のある方、お気軽にご参加ください。



キャラバン・メイト活動中



私たちは、キャラバン・メイトです。
認知症サポーター養成講座で講師役として、「認知症について理解を深め、
誤解や偏見をなくすための活動」を行っています。毎月第2火曜日に定例会
を行い、新しい情報を取り入れながら、伝え方に磨きをかけ次へと活動を
進めています。是非、「認知症サポーター養成講座」にご参加ください。

なぜロバ隊長?

ロバ隊長は私達の活動、「認知症サポーター
キャラバン」のマスコットキャラクターです。
ロバのように、急がず、一歩一歩着実に進む
という意味が込められています。

マスコットの
ロバ隊長



社協職員を募集します



令和7年4月1日採用の職員採用試験を下記のとおり実施いたします。
ご応募お待ちしております。

● 採用予定職種・人員及び受験資格

職 種	採用予定人数	受験資格
一 般	若干名	・昭和55年4月2日以降に生まれた方 ・社会福祉士資格を有する方、又は社会福祉士受験資格を有する方 (令和7年3月31日までに取得見込みも含む) ・通勤可能で普通自動車運転免許を有する方

● 試験の日時・場所

	日 時	場 所
第1次試験	令和7年1月26日(日)	上三川いきいきプラザ
第2次試験	令和7年2月 9日(日)	(栃木県河内郡上三川町上蒲生127-1)



● 申込方法

令和6年度社会福祉法人上三川町社会福祉協議会職員採用試験要綱(本会に来所、又は本会ホームページからダウンロード可)を参照し、所定の申込書を本会総務企画係へ提出してください。

● 受付期間・時間

**令和6年12月16日(月)～
令和7年1月10日(金)**
【期間内必着】



(ただし、土曜日、日曜日、祝日及び
12月28日から1月5日の年末年始を除く)
午前8時30分～午後5時15分

● 問合せ先

上三川町社会福祉協議会 総務企画係
電話 **0285-56-3166**

本会職員からのメッセージ

上三川町社会福祉協議会では、様々な事業を、係を超え、オール社協で一丸となって取り組んでいます。担当業務を一人で抱え込むことなく、協力して進めていくことができ、働きやすく、また休暇も取得しやすいです。

各事業の実施にあたっては、地域の団体や企業、住民の皆さんのお力添えをいただき実施しており、地域とのつながりを感じ、やりがいをもって業務にあたることができます。ぜひ私たちと一緒に、上三川町をもっと住みよい町にしていきたいと思います。

右記のQRコードを読み取ると本会ホームページへアクセスできます。
各種事業報告や申請書、社協だよりバックナンバーなども掲載しておりますので
ぜひご活用ください。



全てに関する連絡・相談・お問い合わせ先

**社会福祉法人
上三川町社会福祉協議会**
社協だよりについて、みなさまからのご意見をお寄せください。

住 所：上三川町上蒲生127-1(上三川いきいきプラザ内)
電 話：0285-56-3166
F A X：0285-56-3164
メー ル：soumu@kamisyakyo.or.jp
H P：https://www.kamisyakyo.or.jp/